

スタートアップ・エコシステム拠点都市

- 2020年7月、ディープテック・スタートアップの創出・成長を目的として、地域ごとに、地方自治体、大学、産業界によるコンソーシアムの形成を促すため、これらを「スタートアップ・エコシステム拠点都市」として8地域で選定した。
- 以降、政府と地域の産学官金が連携して総合的な支援を提供。

第1期スタートアップ・エコシステム拠点都市

- 2020年7月、スタートアップ・エコシステム形成の潜在力（スタートアップ・支援者の活動、地方自治体・大学等の取組、人口集積等）を有する8地域で選定

グローバル拠点都市：4か所
東京圏、中部圏、京阪神、福岡市

推進拠点都市：4か所
札幌・北海道、仙台市、広島県、北九州市

- 各拠点都市では、産官学金で一体となって支援し、一定の成果をあげている

＜成果に貢献した要素＞

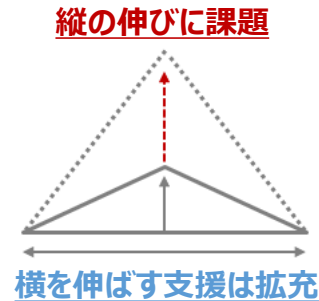
- ・「**知の拠点**」である大学との連携
- ・産官学金の**組織を超えたネットワーク**（拠点都市での核となる人材の存在）
- ・各都市で**シンボルとなる場の存在**（インキュベーション施設等の存在）

5年間の進展と残された課題

- スタートアップ・エコシステムの「**裾野**」は**拡大**、「**高さ**」は**途上**

＜5年間の進展＞

- ・大学発を含む**スタートアップ創出数増加**
- ・行政課題解決プロジェクト創出数やビジネスマッチング件数等の**共創数増加**
- ・各都市**エコシステム内の繋がり**は形成途上



＜残された課題＞

- ・**グローバルに稼げるスタートアップ**を十分に創出できていない
- ・**投資などの面で、海外のスタートアップ・エコシステムとの繋がり**が十分に構築できていない

KPIの達成状況（東京圏の例）

KPI	開始時	実績
大学発SU創出数	533社	1,643社
行政課題解決PJ創出数	0件	198件
ユニコーン数	3社	15社



スタートアップの成長を加速させるために、
拠点都市を**世界トップレベルのスタートアップ・エコシステム**へ
引き上げることが重要

第2期スタートアップ・エコシステム拠点形成加速化プラン

- 第1期（2020～2024年度）の8都市に加え、今後、新たに拠点都市として5都市を選定し（第2期（2025～2029年度））、加速化プランの下で集中的に支援を実施していく予定
- 「令和の日本列島改造」の柱である「地方イノベーション創生構想」の具体化を図る

第2期スタートアップ・エコシステム拠点形成加速化プラン（概要）

- スタートアップの成長を加速し、グローバルに稼げるスタートアップを創出するため、地域経済活性化とグローバル化を両立するエコシステムを形成。

【加速化1】

- グローバルに稼げるスタートアップを創出する拠点都市の形成
- グローバル化支援の強化を通じて現8都市の取組を加速化
- 新規5都市の選定を通じて日本全体の取組を加速化

【加速化2】

スタートアップ支援の重点化と集中支援

- 地域発有望スタートアップの発掘・重点支援により、日本を代表するスタートアップへの成長を加速

【加速化3】

政府・拠点都市ネットワークの強化

- 政府・拠点都市間ネットワーク
Startup City Project Network により、各拠点が共通の課題を認識し解決できる体制を構築

グローバル拠点都市

第1期の8都市全て
グローバル拠点都市へ発展

世界に通用する都市の産業・研究ポテンシャルを発揮し、
海外エコシステムと連携して世界的ネットワークを形成する拠点都市

● 札幌・北海道 ● 東北圏 ● 東京圏 ● 中部圏
● 関西圏 ● 広島 ● 北九州 ● 福岡

● 広域 ● 中核

KPI（東京圏の例）

ユニコーン数

第1期末

15社（5年累積）

FY2029末

15社／年

エコシステムの世界ランキング

10位

5位以内

NEXTグローバル拠点都市

新規で5都市選定

地域の尖がった産業構造やリソースを活かし、地域経済を活性化しながら
海外エコシステムにも繋がる拠点都市

★北陸【富山県、石川県、福井県】

★長野×新潟

★瀬戸内【愛媛県、岡山市】

★熊本

★沖縄

第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 一覧

グローバル拠点都市

世界に通用する都市の産業・研究ポテンシャルを発揮し、
海外エコシステムと連携して世界的ネットワークを形成する拠点都市

札幌・北海道 札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会[中核]

「宇宙・食・再エネ等を軸に、GX・AIで世界から人材・投資を誘引」
【札幌市、北海道等】

- ✓ 強みである上記3分野において、GX・AIスタートアップへの伴走支援体制を強化（STARTUP HOKKAIDO実行委員会を通じ迅速・柔軟な体制を構築）

東北圏 仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム[広域]

「課題解決先進地域の実現に向けた大学発スタートアップ創出」
【仙台市、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県等】

- ✓ 復興・人口減等の課題解決に資する実証フィールド提供、医療・材料・防災等で社会的インパクトを有する大学発スタートアップへの徹底支援

東京圏 スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム[広域]

「世界・全国のエコシステムとの広域連携の推進」
【茨城県、つくば市、埼玉県、千葉市、東京都、渋谷区、神奈川県、横浜市、川崎市等】

- ✓ 大企業や大学が集積する強みを活かし、日本全国をつなぎ、さらには、日本全国と世界のスタートアップ拠点をつなぐ結節点となる

中部圏 Central Japan Startup Ecosystem Consortium[広域]

「ものづくり産業の世界的な集積と競争力により世界への道を拓く」
【愛知県、名古屋市、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県等】

- ✓ モビリティ、マテリアル等の分野におけるものづくり技術や生産ノウハウなどを世界のスタートアップの革新的な技術やビジネスモデルと融合させ、イノベーションをリードするグローバルな拠点を形成

関西圏 大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム[広域]

「ライフサイエンス、グリーン、デジタルを中心としたグローバル化」
【大阪府、大阪市、堺市、京都府、京都市、兵庫県、神戸市等】

- ✓ 万博を起爆剤に、世界との繋がりを強化し、ディープテック分野を軸に、大学の研究力や地場・中堅企業における技術力等の強みを活用したスタートアップ支援の強化

広島 広島地域イノベーション戦略推進会議[中核]

「産学金官言連携によりイノベーションへの挑戦をサポートする土壌」
【広島県等】

- ✓ 自動車・造船・鉄鋼の基幹産業や、広島大学の最先端ライフサイエンス技術を活かした産学金官言連携の実現

北九州 北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム[中核]

「ものづくり・グリーン等の世界的サステナブルシティ」
【北九州市等】

- ✓ 鉄鋼やロボット等のものづくり大企業や、リサイクル企業の集積地「北九州エコタウン」等を軸にグリーンテック・スタートアップを創出

福岡 福岡 RAMEN TECH コンソーシアム[中核]

「アジアNo.1のスタートアップ・フレンドリーシティ」
【福岡市等】

- ✓ 「RAMEN TECH」をキーコンテンツとした、アジア等の海外都市と国内他拠点を繋ぐゲートウェイとなる拠点の実現
※RAMEN TECH: Revolutionizing Asia: Merging Ecosystems & Networks - Tech

【広域】 広域都市圏型：複数都市（※複数の都道府県域内の自治体）の量的なポテンシャルを集積・発揮し、多層的な産学官金等で構成するエコシステム

【中核】 中核都市型：核となる都市の特異なポテンシャルを発揮し、多様な産学官金等で構成するエコシステム

第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 一覧

NEXTグローバル拠点都市

地域の尖がった産業構造やリソースを活かして、
地域経済を活性化しながら海外エコシステムにも繋がる拠点都市

北陸 北陸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム

「多様な製造業の集積を核に、世界へ飛躍するスタートアップを輩出」
【富山県、石川県、福井県等】

- ✓ 医薬・ヘルスケア、建設・産業機械、繊維・宇宙に代表される製造業が集積する強みを活かし、3県が連携

長野×新潟 REGIONAL NEXUS HUB ~NAGANO・NIIGATA~

「ものづくり・食などの地域資源を活かしたスタートアップの創出と集積」
【長野県、新潟県等】

- ✓ 精密・金属加工等のものづくり産業や発酵食品等のフードテックを活かしたスタートアップ創出と、山岳地帯や河川・海による水資源に恵まれた自然環境を特色とする実証フィールドの提供

瀬戸内 瀬戸内スタートアップコンソーシアム

「実証フィールド『SETOUCHI』を活用した産業集積」
【愛媛県、岡山市等】

- ✓ 海・島・山などの豊かな自然資源と、造船業・鉄鋼業等の製造業や養殖業・果樹農業等の農林水産業などの産業が集積した『巨大実証フィールド』の活用

熊本 くまもとスタートアップ・エコシステムコンソーシアム

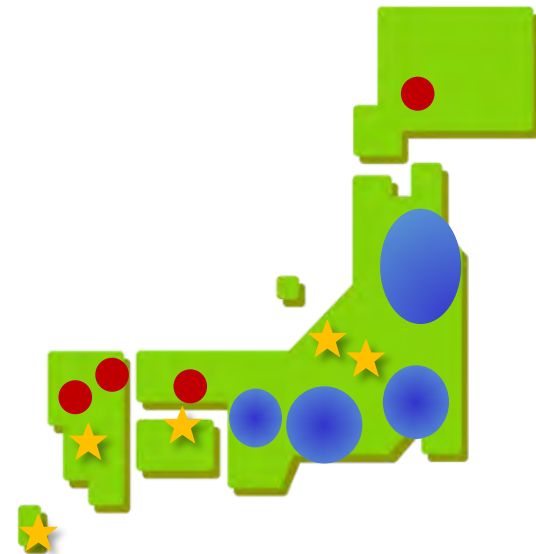
「半導体・デジタル分野等でのグローバル・スタートアップを創出」
【熊本県、熊本市等】

- ✓ 半導体・デジタル分野を中心に、医薬・農水産業分野へ展開し、グローバル・スタートアップの創出・成長を支援

沖縄 おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム

「未来型ブルーエコノミー拠点」
【沖縄県等】

- ✓ 島しょ地域の特徴を活かした観光・ヘルスケア・エネルギー・サーキュラーエコノミー分野でのグローバル・スタートアップの創出と誘致



グローバル拠点都市

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会【中核都市型】

“宇宙・食・再エネ等を軸に、GX・AIで世界から人材・投資を誘引”

- 「宇宙」「一次産業・食」「環境・エネルギー」の強みを活かしたエコシステム形成



世界とシームレスに繋がる

- 海外からの投資促進・人材誘致
- 道内スタートアップの海外進出サポート拡充

- GX金融・資産運用特区による資産運用会社誘致
- 起業家誘致・定着に向けたイベント・プログラム検討



- 海外展示会出展支援
- 北海道大学の海外拠点を通じた産学連携



- 受入環境の整備
(スタートアップビザ、札幌海外企業受入ワンストップ窓口)



スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

- オープンイノベーションプログラムの拡充
- 道内179市町村とスタートアップのマッチングの推進

- 地域課題解決を目指す行政オープンイノベーションの充実
- 道内外企業と国内外スタートアップのオープンイノベーション促進支援



- 専門家人材によるマッチング支援等の実施
- 新技術の実証に向けた道内市町村での実証・規制緩和の推進



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

- 小中高生向けアントレ教育の導入・展開
 - 専門知識等を有する民間メンバーを積極登用
- 公教育への導入も目指した教材開発や全道各地で受講できる環境の整備
 - 行政職員だけでなく、投資家や起業家等も巻き込んだSTARTUP HOKKAIDO実行委員会を軸に持続的な体制を構築



全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
スタートアップ数(累計)	142社	225社	300社
資金調達件数・額(累計)	27件 255億円	135件 625億円	250件 1,000億円

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
グローバル規模でビジネスを行うスタートアップの割合(単年)	20%	35%	50%

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
イノベーション創出数(単年)	189件	290件	500件
スタートアップとマッチングした自治体数(累計)	57自治体	115自治体	179自治体
スタートアップからの公共調達件数(累計)	未計測	7件	15件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
ロールモデルと会う人数(単年)	10,000名	12,500名	15,000名

仙台・東北スタートアップ・エコシステムコンソーシアム【広域都市圏型】

“課題解決先進地域の実現に向けた大学発スタートアップ創出”

・研究シーズ・スタートアップの集積



医療・バイオ・ヘルスケア領域



防災・減災・インフラ領域



福島ロボットテストフィールド
(福島県南相馬市)



3GeV高輝度放射光施設
「ナノテラス」
(東北大学青葉山キャンパス内)

・多様な実証フィールドの提供

世界とシームレスに繋がる

- ・海外展開に向けた相談対応
- ・東南アジア市場展開伴走支援
- ・外国人起業促進コミュニティ
- ・スタートアップビザ活用促進

海外展開に向けてスタートアップに
対するブートキャンプを実施



海外での商談獲得・成約に
向けた伴走支援



仙台グローバルスタートアップ・ハブ開設

スタートアップのニーズに基づく
国内・海外展示会への出展支援



スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

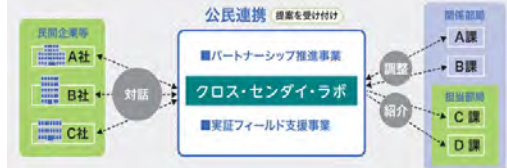
・INNOVATION NEXUS TOHOKU

日本全国のスタートアップと東北地域の
企業をつなぎイノベーションを創出



・クロス・センダイ・ラボ事業

担当部局が明確でない、あるいは複数の部局
にまたがるような案件に対応



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

- ・大学生向け新規事業開発プログラム「せんだい共創ラボ」
- ・大学生や研究者向け海外派遣プログラム(MASP等)
- ・仙台グローバルスタートアップ・キャンパス(仙台市)

UC Berkeley, Ecole Polytechnique 等
講師によるプログラム



全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
時価総額100億円以上のスタートアップ数(累計)	1社	3社	10社
ディープテック／インパクト スタートアップ輩出・育成数	73件	300件	500件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
海外企業・海外自治体等 とのマッチング件数	214件	400件	1,000件
外国人起業家・海外スター トアップの支援件数	22件	40件	100件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
新規中小企業者からの 公共調達件数	5件	40件	100件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
アントレプレナーシップ育 成プログラム受講者数	2,867名	30,000名	50,000名

スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム【広域都市圏型】

“世界・全国のエコシステムとのグローバル連携の推進”

・エコシステムのプレイヤーが充実

投資家や大企業、大学など多様な領域で支援者増加、ネットワークが形成



世界とシームレスに繋がる

・グローバルプレイヤーのネットワークを活用

techstars
Tokyo

500

ALCHEMIST ACCELERATOR

Sushi Tech
TOKYO

- ・事業会社等によるグローバルなスタートアップ協働の推進
- ・グロース期を中心にスタートアップのグローバルな成長を後押し



全体KPI

GSER*

ユニコーン創出数

2024
年度末

10位
15社
(5年累計)

2027
年度末

8位
15社/年

2029
年度末

5位
15社/年

*Global Startup Ecosystem Report; Startup Genome社

KPI

グローバルとの接続
(累計)

2024
年度末

4,569件
※一部2023年度実績含む

2027
年度末

12,000件

2029
年度末

30,000件

スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

・官民協働・公共調達の推進



・大企業等との協働促進



- ・自治体の公共調達等を活用し、スタートアップの事業機会を拡充
- ・行政×スタートアップの協働による新規事業の創出を支援

- ・大企業等とスタートアップとの協働が進むよう呼び水となる枠組みの構築と拡充

- ・社会実装に向けたフィールドの積極活用

KPI

スタートアップと多様な主体とのコラボレーション創出数(累計)

2024
年度末

285件
(うち、官民協働273件)

2027
年度末

1,000件
(うち、官民協働600件)

2029
年度末

2,500件
(うち、官民協働1,500件)

エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

- ・海外エコシステムと挑戦者をつなぐ
- ・起業家の再チャレンジ
- ・大企業、中小企業からの挑戦
- ・学生・研究者に対する挑戦の後押し



KPI

エコシステムの基盤にかかわるプレイヤーの巻き込み(累計)

2024
年度末

12,856件
※一部2023年度実績含む

2027
年度末

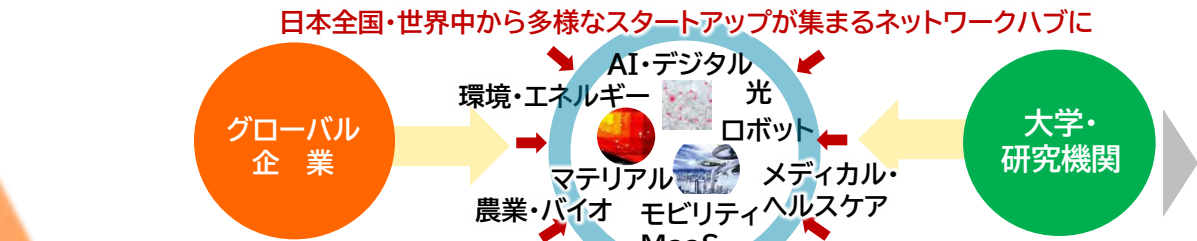
20,000名

2029
年度末

50,000名

Central Japan Startup Ecosystem Consortium【広域都市圏型】

“ものづくり産業の世界的な集積地である Central Japan の競争力で世界への道を拓く”



世界とシームレスに繋がる ものづくりイノベーション関連分野

- 世界各国との広域ネットワークを活かした多様なスタートアップ支援
 - グローバルイベント「TechGALA」の開催
 - 日本最大のグローバルスタートアップ拠点「STATION Ai」
- ボーングローバル・海外展開の支援
- 海外スタートアップの呼び込み



スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

- オープンイノベーション拠点における機運醸成、事業創出
- スタートアップと事業会社の共創促進
- 事業会社のオープンイノベーション拠点の開設
- 公共調達、社会課題解決を通じた社会実装の促進



なごやまちなか実証
NAGOYA CITY LAB



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)



Tongali: 東海地域の大学・研究機関が実施するアントレプレナーシップ教育と起業支援活動のためのプラットフォーム

- 教育委員会と連携した学校教育における起業家教育授業
- 共創による事業創出、社会人起業家・新規事業人材育成 / GARAGEプログラム、NAGOYA BOOST、ACTIVATION Lab



全体KPI	2024年度末	2027年度末	2029年度末
企業評価額1,000億円以上のスタートアップ創出	1件	1件	5件
EXIT(IPOおよびM&A)件数	18件	35件	50件

KPI	2024年度末	2027年度末	2029年度末
海外連携事業に参加する当地域および海外のスタートアップ数	377社	750社	1,000社
グローバルスタートアップを目指す起業家や学生数	414人	760人	1,000人
海外スタートアップの拠点開設件数	34件	120件	200件

KPI	2024年度末	2027年度末	2029年度末
オープンイノベーションによる事業開発件数	970件	1,900件	2,500件
公共調達及び社会実証プロジェクトの実施件数	113件	220件	300件
創業10年未満の中小企業者との契約額(/年)	66億円	86億円	100億円

KPI	2024年度末	2027年度末	2029年度末
起業を志す人材・イノベーション人材の輩出	44,819人	90,000人	120,000人

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム【広域都市圏型】

“ライフサイエンス、グリーン、デジタルを中心としたグローバル化”

重点領域

バイオ・ライフサイエンス

グリーンテック

デジタル
(AI・Web3.0・量子等)

世界とシームレスに繋がる

■ 現地ネットワークを有するプレイヤーとの連携

- 万博・GSE・IVSをはじめとするグローバルイベントを通じたネットワークの拡大
- 海外のCVCコミュニティ(CounterPartVC)、ライフ系アクセラレーター(MedTech Actuator)との連携
- 海外エコシステム拠点とのMOU締結等によるネットワーク拡充

■ 世界的プログラム展開・連携

- KLSAP、KGAP+(グローバルアクセラレーションプログラム)等
- 中之島クロスでの海外プレイヤーによる支援プログラムの展開
- EDCON2025(イサリアム開発者会議が2025年に関西で開催)

万博・GSEを契機に海外
エコシステムとの連携を加速

うめきた2期 JAMBASE

MedTech 中之島クロス

EDCON GSE
EXPO 2025 IV

KLSAP、KGAP+ グローバルイベント

DeepTech Frontier
Kansai

スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

■ 協業実績創出に向けたビジネスマッチング、機会提供

- 起動プログラムの拡充による協業実績の創出
- 国際オープンイノベーション拠点「産業創造リーディングゾーン」におけるビジネスマッチング
- 関西ブリッジフォーラムでのSUと企業のマッチング促進
- 経済団体、民間によるSUと事業会社等とのマッチング促進、プロジェクト推進

■ 地域課題解決に向けたスタートアップとの実証・横展開支援

- 万博で披露される技術の社会実装の促進
- Urban Innovation JAPAN、ひょうごTECHイノベーションプロジェクト、So-I 行政課題・地域課題解決コース、産業創造リーディングゾーン、SBIR制度内での行政課題等のテーマ設定 等



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

■ 民間とも連携した全国区での発信力の高い取組みによる啓蒙活動

- 京阪神のコンソーシアムにスタートアップの経営者等がキーパーソンとして参画
- 一般社団法人デジタル人材共創連盟によるデジタル学園祭の実施
- EDCON2025を契機とした中高生等への動機づけ
- 次世代イノベーター育成事業「IVS Youth」による、小中高生への段階別支援プログラムの提供 等



EDCON 2025

全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
スタートアップ数 2025年4月からの累積	1,072社 (5年累計)	1,100社	2,100社
SUの資金調達額 2025年4月からの累積	2,174億円 (5年累計)	2,290億円	5,100億円

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
海外機関との連携した 取組み数 2025年4月からの累積	49件 (※直近1年)	110件	190件
地域内のSUの 海外連携数 2025年4月からの累積	70件	80件	170件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
オープンイノベーション に関する活動に参加する 企業数	560社	740社	940社
公共および公共の仲介に よる社会実証の件数 ()は公共調達につながる件 数	284件 (55件)	313件 (39件)	466件 (78件)

(※2025年4月からの累積)

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
アントレ教育受講者数	2,825名	8,030名	13,890名

(※直近1年)

“産学金官言連携によりイノベーションへの挑戦をサポートする土壌”

 LTS	J-WEST GFO COMMUNITY メンバー384人			東中国新聞社	 会員登録：692社		
 中国電力ネットワーク	 日本機械学会 JPM 11 機構	 TSUNESHIMA	 日本郵政金融12社	JEIRO J-ETRO	 HiRO J-ETRO	／ 広島銀行	 広島県庁
 広島県	 広島市 The City of Hiroshima	 広島経済大学 1992年設立		 HVC	 参加大学：17大学		ひろしま環境ビジネス 推進協議会 参加企業302企業 団体
 MIZUHO	 City of Hiroshima	 広島大学	 J-Startup WEB サポーターズ：2006年開始	 中国経済連合会			



世界とシームレスに繋がる

スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

-



新規事業として、AIを活用したソリューション開発支援を通じて、実証実験できるフィールドを提供し、公共調達市場への参入のきっかけづくりを目指す

エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

・HIROSHIMA INNOVATION BASEのネット・イノベーション・ハブ・ひろしま Camps
ワークより起業家との実践的な教育機会を提供



全体KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
スタートアップ企業数	156件	200社	500社
投資額	72億円(※)	400億円	1,000億円

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
海外展開支援企業数 (単年)	54	55	57
海外スタートアップの 呼び込み数	6	7	8

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
県内企業・自治体等との マッチング件数(単年)	90件 (※)	110件	120件
公共調達に向けたマッチン グ件数(単年)	35件	35件	35件
公共調達件数(単年)	未計測	10件	10件

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
アントレプレナー教育 受講者数(単年)	2,822名	3,000名	3,050名

(※)2023年度実績

北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム【中核都市型】

“ものづくり・グリーン等の世界的サステナブルシティ”

- ・学術研究都市やアカデミアの研究シーズを事業化
- ・連携団体が海外ネットワークを駆使してグローバル展開を支援



- ・環境都市ならではの実証フィールド
- 北九州エコタウン
- エコテックキャンプ
- 東田未来都市プロジェクト



世界とシームレスに繋がる

- ・海外でのPR活動



- ・JICA九州との連携



- ・海外スタートアップや海外エコシステム団体の招聘
- ・スタートアップ海外展開支援



- ・スタートアップビザ、外国人エンジニアビザの活用
- ・CIC Fukuokaと連携



スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

- ・市民や企業、行政等が抱える課題と、それを解決できるスタートアップをマッチングするプラットフォームを構築
- ・スタートアップによる行政課題の解決や、市内企業との協業に対して資金支援・伴走支援
- ・北九州市のスタートアップ等が開発した新商品・新サービスを認定し、市の部署で活用が見込める製品を市がトライアル購入することで、公共調達を強力に推進



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ教育等)

- ・宇宙・衛星開発 アントレ教育プログラム「Space Business Bootcamp」
- ・女性起業家の創出強化
- ・学生をシンガポール、台湾、香港へ派遣し、現地の大学等と交流



全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
グリーン分野のユニコーンで海外展開した北九州市発のスタートアップ数	0社	1社	2社

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
海外展開を支援したスタートアップの社数	34社 (5年累計)	15社	25社
招聘した海外スタートアップ等の社数	33社 (5年累計)	30社	50社

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
北九州市による公共調達件数	4件 (5年累計)	10件	15件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
学発スタートアップの創出数	3社 (5年累計)	36社	60社

福岡 RAMEN TECH コンソーシアム【中核都市型】

“アジア No.1のスタートアップ・フレンドリーシティ”

“ソーシャル”

社会や地域の課題解決を目指す

スタートアップを支援

- #教育・子育て #自然との共生
- #食・農業 #健康・医療・福祉
- #都市インフラ #防災

世界とシームレスに繋がる

都心部で進む再開発



圧倒的なビジネス環境
通勤時間は平均30分
空港から都心部まで20分

大学と研究開発拠点の集積
～学生の割合は政令市2位～

海外エコシステムとの連携強化

- ・RAMEN TECH
- ・CIC Fukuoka 開設



・GLOBAL BUSINESS SUPPORT

～スタートアップの福岡・海外展開をサポート～



・Asia Startup Ecosystem Summit



・スタートアップの海外展開支援プログラム

・福岡市スタートアップ海外展開支援補助金

・SNSを活用した情報発信



スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

・ソーシャルスタートアップ成長支援事業 (ふるさと納税を活用した支援)

・IPO等に向けた成長支援プログラム

・TEAM FUKUOKA 国際金融機能誘致

・民間主体によるオープン イノベーション推進コンソーシアム 「シンケツゴー！フクオカ」

・公民連携ワンストップ窓口「mirai@」を通じた 公共調達促進



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

・PARKSでの大学生向け アントレプレナーシップ教育

・若年層の起業家マインド向上事業

・教育委員会との連携による小中高生 を取り巻く環境の意識醸成



・福岡未来創造プラットフォーム



全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
時価評価額100億円規模 のスタートアップ創出(累 計)	未計測	6件	10件
海外VC等からの 資金調達件数	7 件 (2020年度～ 2024年度)	9件	15件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
海外スタートアップと 福岡企業・VCマッチング件 数(累計)	未計測	300件	600件
スタートアップビザ 認定件数(累計)	140件	200件	240件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
ソーシャルスタートアップ 成長支援事業数(累計)	10件	30社	50社
mirai@支援プロジェクト 数(累計)	201件	260件	300件
海外VC等の福岡への拠点 設置数(累計)	5件	10件	15件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
若年層の起業家マインド 向上事業 プログラム参加数(累計)	260人	270人	450人

NEXTグローバル拠点都市

北陸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム

“多様な製造業の集積を核に、世界へ飛躍するスタートアップを輩出”

北陸ブランドと言える「医薬・ヘルスケア」「ものづくり」「繊維・宇宙」等を核に北陸発世界へ飛躍するグローバル・スタートアップを輩出する

TeSH大学・高専発スタートアップ、域内ナショナル企業・中小企業等のカーブアウト、北陸一体となったオープンイノベーション



産業の特性

【富山県】医薬・ヘルスケア × 【石川県】ものづくり × 【福井県】繊維・宇宙



- ・医薬品産業の集積
- ・国内初バイオCDMO拠点整備によるプロセス開発・製造
- ・グローバルニッチトップ企業とスタートアップとのオープンイノベーション
- ・国内有数の試験設備
- ・環境配慮型の染色技術
- ・衛星データの産業化

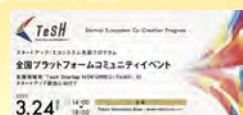
コンソーシアム内での取組内容

- ・北陸三県連携オープンイノベーションイベント「Matching HUB Hokuriku」
- ・とやまヘルスケアベンチャーイニシアティブ推進事業、イントレプレナー推進事業
- ・欧州スタートアップ等とのマッチング事業



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

- ・北陸地域の大学・高専発スタートアップ創出プラットフォーム「Tech Startup HOKURIKU(TeSH)」
- ・学生を対象としたビジネスアイデアプランのコンテスト「M-BIP」を開催



全体KPI

スタートアップ数

2024
年度末

67社

2027
年度末

100社

2029
年度末

134社

KPI

海外進出スタートアップ数

2024
年度末

13社

2027
年度末

18社

2029
年度末

26社

KPI

オープンイノベーション
活動数

2024
年度末

553社

2027
年度末

608件

2029
年度末

719件

KPI

大学発ベンチャー設立数

2024
年度末

48社

2027
年度末

72社

2029
年度末

96社

REGIONAL NEXUS HUB ~NAGANO・NIIGATA~

“ものづくり・食などの地域資源を活かしたスタートアップの創出と集積”

※長野コンソーシアムのみの数値を計上、新潟コンソーシアムでは未計測



地域資源と融合したイノベーション創出
地域発のイノベーションをグローバルに展開し世界の課題解決
地域のリソースを最大限に活用し、世界からの投資・企業を呼び込む

注力領域



医療・ヘルスケア



フードテック



環境・エネルギー



次世代モビリティ・ものづくり

産業の特性

精密加工・最先端研究

- ・精密機器出荷額全国2位
- ・引用論文数世界トップレベルの研究シーズ



長野県の魅力(自然・観光・食品)を活かす産業

- ・酒蔵・ワイナリー数全国2位
- ・発酵食品・農作物トップクラスの生産量



ウェルビーイングな環境

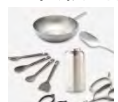
- ・首都圏・中京圏とのアクセスの良さ
- ・全国トップクラスの移住者・地域おこし協力隊



新潟県の魅力(自然・観光・食品)を活かす産業

日本の食を支える

- ・米生産量全国1位
- ・酒蔵数全国1位
- ・ユネスコ無形文化遺産「伝統的造り」の地



世界有数の金属加工

- ・金属食器国内シェア90%以上
- ・世界的な工業製品の製造

全体KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
総スタートアップ数	163社	228社	307社
グローバルフェーズ スタートアップ数	3社※	23社	40社
イノベーションイベント 参加者数	381名※	1,500名	6,000名

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
長野 J-Startup Impact数	0社	1社	3社
新潟 オープンイノベーション イベント実施	未計測	年間 1,000人 以上集客	年間 5,000人 以上集客

スタートアップの成長を支援する(オープンイノベーション、公共調達)

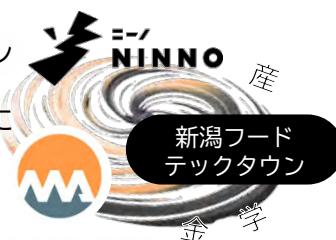
信州スタートアップステーション

中核市(長野市・松本市)と連携したスタートアップ支援



1→Xを叶える共創の場(新潟)

民主導の地域
イノベーション
拠点が存在し
産官学金が密に
連携



KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
長野 資金調達額	107億円	157億円	257億円
長野 オープン イノベーション 事例数	3事例	13事例	23事例
新潟 地域発グロース フェーズ スタートアップ数	31社	40社	45社

エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)



IJIE



SHINKU!

IJIE・大学・民間組織などによる
スタートアップ創出・起業家育成

産学官金が連携して実施する
信州ベンチャーコンテスト

0→1を叶えるキッカケの場(新潟)

SN@P新潟、新潟大学内、長岡市など
はじめとした創業支援拠点

学生向けビジネスコンテストOpenGateNIIGATA

小中学生向け実務型プログラミング教室

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
長野 大学発スタートアップ創出数	18社	28社	38社
新潟 地域発起業家数	20社	40社	60社

瀬戸内スタートアップコンソーシアム

“実証フィールド『SETOUCHI』を活用した産業集積”

“瀬戸内スタートアップコンソーシアム”は、これまでに培ってきた支援体制と民間主体の先行的な取組を基盤に、広域的な連携をさらに深化させ、スタートアップの成長促進と地域経済の活性化を一層推進する。

- ・『BLAST SETOUCHI』等の民間主導の広域連携
- ・「SETOUCHI」の海外認知度、ブランド力を活用



産業の特性

【愛媛】

- ・ **船用・海運関係**
- ・ **海洋生物資源**

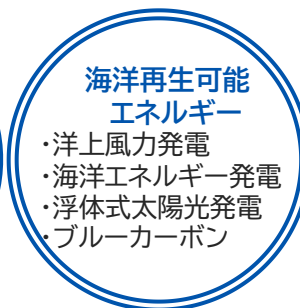
造船
船舶関連機器
船舶修理
海上輸送サービス



養殖業、水産加工業
捕獲漁業、流通・小売業

- ・ **観光資源**

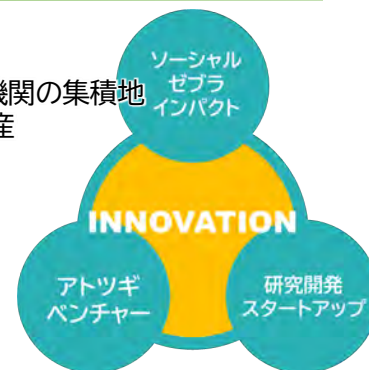
しまなみサイクリング
フィッシング、クルージング



【岡山】

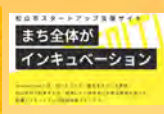
- ・ヘルスケア産業…全国有数の先進医療機関の集積地
- ・農水産業…モモ・ブドウ等のフルーツ生産
- ・製造業…鉄鋼業、繊維工業

地元プレイヤーの特性を鑑み、
成長可能性のある事業領域に注力
(※右図参照)



コンソーシアム内での取組内容

- ・愛媛グローバル・フロンティア・プログラム
- ・えひめスタートアップ共創促進事業
- ・自治体オープンイノベーション公共調達事業

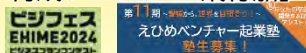


- ・スタートアップの成長プログラム実施
- ・各種ビジネスプランコンテストの開催
- ・グローバルイノベーションプログラム



エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

- ・ BizFest EHIME (愛媛大学)
- ・ えひめベンチャー起業塾 (松山大学)
- ・ 地方版未踏事業「LEADING EDGE 四国」
- ・ 岡山スタートアップアワード「OSA」
- ・ 次世代起業家育成プログラム「飛行船」



「OSA」



「飛行船」

全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
スタートアップ創出数 (累計)	123社	190社	250社
J-Startup選定件数(累計) ※地方版含む	14社	21社	30社

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
新規事業の創出数(累計) ※愛媛ブルーエコノミー分科会	4件	15件	30件
スタートアップのEXIT (IPO・M&A)(累計) ※岡山イノベーション分科会	未計測	3件	5件

KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
「アツギ甲子園」 ファイナリスト輩出(累計) ※岡山イノベーション分科会	4社	9社	14社

くまもとスタートアップ・エコシステム コンソーシアム

“半導体・デジタル分野等でのグローバルスタートアップを創出”

・九州グローバルスタートアップ・エコシステム創出宣言

九州が一体となって、九州から世界で活躍するグローバルなスタートアップを支援する『九州グローバルスタートアップ・エコシステム創出宣言』を発出
 ※熊本市長、福岡市長、北九州市長、別府市長、鹿児島市長による共同宣言



九州5市長による『九州グローバルスタートアップ・エコシステム創出宣言』を発出

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
国の海外展開支援プログラム採択者数	4件	9件	15件

産業の特性

・半導体・デジタル分野

世界的半導体メーカーであるTSMCの第1・2工場の誘致「くまもと半導体産業推進ビジョン」「くまもとサイエンスパーク推進ビジョン」を策定し、新生シリコンアイランド九州実現を目指す

・医療・創薬分野

熊本大学に医学部と薬学部、崇城大学に薬学部があり、多くのスペシャリスト人材を輩出

・農水産業分野

「食のみやこ熊本県」の創造に向け、「食のみやこ推進局」を新設



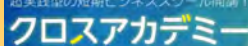
木村知事が経済団体及び県議会とTSMCを訪問

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
支援したスタートアップの資金調達額	35億円	50億円	100億円

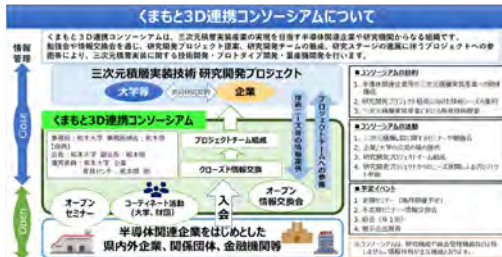
コンソーシアム内での取組内容

・地域発アクセラレーションプログラム

成長ステージに合わせた伴走型支援や資金調達支援



・戦略的な半導体スタートアップの創出

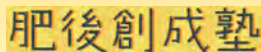


KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
オープンイノベーションでの新規事業化数	0件	5件	10件
半導体スタートアップ、ベンチャー企業の創出数	0件	4件	10件

エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成等)

・アントレプレナーシップ教育の充実

若年層向けのアントレプレナーシップ教育を充実



・新規創業しやすい環境の整備

熊本のスタートアップ支援の拠点として、新たなビジネスモデルや新産業創出を目指す

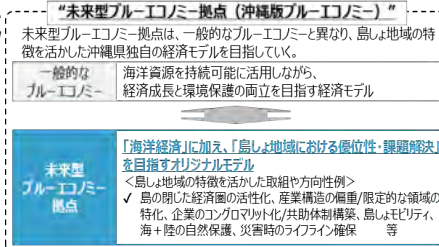


スタートアップ支援施設「XOSS POINT.」

KPI	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
若年層向け人材育成プログラム受講者数	45人	150人	300人

“未来型ブルーエコノミー拠点”

- ①世界のエコシステムとつながり相互に発展する地域
- ②チャレンジ文化が根付いた地域の形成
- ③沖縄の持続的発展に寄与するエコシステムの形成



産業の特性

観光Tourism

スマート観光, エコツーリズム
次世代観光体験の創造



ヘルスケアHealthcare

生物資源を活用したバイオ製品
ウェルネスとライフサイエンス



エネルギーEnergy

持続可能なエネルギー技術革新
島しょ型再生可能エネルギー



サーキュラーエコノミCircularEconomy

循環型農林水産業
資源循環型経済の実現



全体KPI

スタートアップ資金調達

2025年
1月1日時点

73.7億円

2027
年度末

200億円

2029
年度末

400億円

KPI

スタートアップ数

2025年
1月1日時点

138社

2027
年度末

200社

2029
年度末

250社

評価額100億円以上の
スタートアップ創出数

1社

6社

10社

コンソーシアム内での取組内容(スタートアップの創出)

Lagoon KOZA

起業から経営に関する様々な相談ができるインキュベーション施設。起業家には「認定特定創業支援等事業」の一環として、登記免許税減免等の支援が受けられる。実績（年平均）：創業相談 300件 イベント開催140件、創業件数60名



おきなわ創業ワンストップセンター

国家戦略特区「開業ワンストップセンター」の設置を活用し、法人設立等に関連する相談や手続支援などのスタートアップ創業相談窓口



STARTUP BOOT CAMP

ゼロからの起業

これから創業する「起業準備中」の方と、起業直後の「かけたし起業家」のための、創業期待化型の超実践的起業支援講座



創業期待化型 起業・創業ブートキャンプ

STARTUP BOOT CAMP FROM ZERO

ゼロからの起業

KPI

スタートアップ・起業家の
県内誘致数(累計)

2023
年度末

2社

2027
年度末

17社

2029
年度末

30社

エコシステムの土台を作る(アントレプレナーシップ人材育成 等)

- ・国内や海外のスタートアップ・イベントの主催団体やアクセラレーターと連携し、スタートアップの相互進出やスタートアップ支援関係者との交流を促進
- ・ガバメントクラウドファンディングの活用したアントレプレナーシップの実施

KPI

アントレプレナーシップ
養成講座参加者数(累計)

2023
年度末

607人

2027
年度末

800人

2029
年度末

1,000人

